

# 公益財団法人兵庫アイバンク

## 2020 年度事業報告書

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

### 〈公益事業 1〉 眼球のあっせん等に関する事業

#### (1) 献眼する者の募集及び登録に関する事業

- ・ 登録パンフレットを県内医療機関、関係各所へ配布した。
- ・ 登録希望者への登録申し込みの受付、登録カードの発行を行った。
- ・ 定期的に献眼登録者の現況確認と整理を行った。

新規眼球提供登録者数	37 人	(昨年度比－59 名)
移籍・取消者数	117 人	(昨年度比＋36 名)

#### (2) 提供される眼球の摘出、検査、保存及びあっせんに関する事業

- ・ 医学的ドナー情報が 41 件（昨年度比＋15 件）あり、12 名（昨年度比－4 名）から提供頂いた。
- ・ 提供眼球に対し医学基準に沿って検査・あっせんを行い、角膜移植術 29 件（昨年度比－4 件）（内：角膜内皮移植術 7 件（昨年度比－1 件））、強膜移植術及び緑内障手術に 69 件（昨年度比－7 件）施行された。

（本年度あっせん施設：15 施設）

あさぎり病院・加古川中央市民病院・木村眼科内科病院・京都府立医科大学病院・慶應義塾大学病院・神戸市立アイセンター病院・神戸市立西神戸医療センター・神戸大学医学部附属病院・新長田眼科病院・製鉄記念広畑病院・ツカザキ病院・東京歯科大学市川総合病院・東京慈恵医科大学附属病院・東邦大学医療センター大森病院・兵庫医科大学病院

(50 音順)

- ・ 移植希望者の募集及び登録

移植を希望する医療機関より移植申し込みを受け、移植待機リストを作成した。

### (3) 献眼及び角膜移植に関する知識の普及啓発事業

- ・ 神戸大学医学部附属病院院内コーディネーター連絡会議（月1回開催）に渡邊が参加し、移植医療システムの構築及び啓発活動を行った。
- ・ 神戸市立医療センター中央市民病院臓器提供連携会議に渡邊が参加した。
- ・ 西脇病院院内コーディネーター会議に渡邊が参加した。
- ・ 兵庫県コーディネーター連携会議（月1回開催）に渡邊が参加した。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため京都府立医大アイバンクの指導を渡邊が行った。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため（一財）奈良県アイバンクの指導を渡邊が行った。
- ・ アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため（公財）岡山県アイバンクの指導を渡邊が行った。
- ・ 神戸大学医学部保健学科生対象の移植管理学の講義「移植コーディネーターの実務」を渡邊が行った。（4月13日）
- ・ 神戸大学医学部医学科・保健学科生対象の現代医療と生命倫理の講義「移植医療と権利について」を渡邊が行った。（5月19日）
- ・ 兵庫県臓器提供懇話会に渡邊が出席した。（9月11日）
- ・ 兵庫涙道角膜ドライアイ Gym に片上理事長・平松副理事長・渡邊が参加した（10月22日）
- ・ 神戸総合医療専門学校にて「角膜移植とアイバンク」の講義を渡邊が行った。（11月9日）
- ・ 兵庫県立姫路循環器病センター勉強会に「眼球提供とアイバンク」で渡邊が講演した。
- ・ 兵庫県院内移植コーディネーターセミナーに渡邊が参加した。（1月23日）
- ・ 岡山大学眼科学教室の先生に眼球摘出講習会を（公財）岡山県アイバンクと連携で行った（2月9日）
- ・ 神戸大学医学部附属病院にて脳死下提供シミュレーションに渡邊が参加した。（2月25日）
- ・ 兵庫涙道角膜ドライアイ Gym に片上理事長・平松副理事長・渡邊が参加した（3月2日）
- ・ 兵庫アイバンク×参天製薬勉強会に片上理事長・平松副理事長・渡邊が参加した（3月26日）

## 〈公益事業 2〉 眼の衛生に関する普及啓発事業

### (1) 機関誌の発行事業

- ・ 原稿を各所に依頼し、「クラーリヒト」を10月に発刊した。

### (2) 眼の衛生に関する啓発事業

- ・ ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区 GST・視聴覚委員会合同セミナー（姫路市：姫路商工会議所）にて平松副理事長が講演（8月20日）
- ・ 公益財団法人生きがい創造協会にて「目の健康」と題して平松副理事長が講演（9月29日）
- ・ 兵庫県眼科医会「目の愛護デー」として「角膜移植と兵庫アイバンク」と題して平松副理事長が Web 講演（10月10日）

### 〈その他〉

- ・ 定款に従い理事会・評議員会を開催し、企画立案・実施をした。
- ・ アイバンク事業の拡大と将来性の担保に伴う活動ならびにコーディネーターの養成を積極的に行った。
- ・ 神戸アイセンター内にヒト組織専用ラボとして参入した。
- ・ 京都府立医大アイバンクを筆頭とする近畿圏におけるアイバンク活動の指導並び連携強化について積極的に活動した。
- ・ （公財）岡山県アイバンクとの業務連携により移植医療連携が強化された。